

事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点 など
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指導スペース2箇所、指導訓練室1箇所設置
②	職員配置は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え、保育士を常勤で1名以上配置しています。
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・室内は全てバリアフリーで整備しています。
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画している。	○			会議を実施して成果、課題を共有している。
⑤	保護者等に向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意見等を把握し、業務改善につなげているか。			○	今後実施予定
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。			○	今回より公開
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか。	○			第三者委員会による評価結果に基づき業務改善を行っている。
⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			外部の研修への参加や毎月1回事業所内研修を実施している。
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			計画作成にあたっては、相談支援計画や本人・保護者のニーズを確認している。
⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○			基準化されたシートについては、今後検討をしていきたい
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			意見交換を交え、常勤が交代でリーダーになり、プログラムを立案している。
⑫	活動プログラムが固定化されない様、工夫しているか			○	活動プログラムを行ってはいるが、毎日取り組むのは難しい。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか。	○			平日、休日とプログラムを分けてサービスを提供している。長期休業日は外出など行っている。

⑭	子どもの状況に応じて、個人活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			個々の状況に合わせて計画を作成している。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			ミーティングの時間を設けている。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	○			時間がある時は、その日のうちに振り返りをしているが、出来ない時は、次の日に行っている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			ケース記録、サービス提供記録を作成している。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			決められた期間ごとにモニタリングを行っている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援をおこなっているか。	○			意識をして支援を行っている。
⑳	障害児支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか。	○			
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			学校を訪問し、情報共有・連絡調整を行っている。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。				現在該当なし
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			児童発達支援事業所との連携を図っている。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。			○	現時点では経験がない状態。
㉕	児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。			○	今後検討していく
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会はあるか。			○	現時では機会はない。
㉗	（地域自立支援）協議会へ積極的に参加しているか。	○			

②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			連絡帳や送迎時、あるいは必要に応じて電話や面談等で情報共有や報告などを行っている。
②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。			○	今後検討していきたい。
③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			契約時にわかりやすいように説明をしている。サービス内容については、随時説明する。
③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか。	○			必要に応じてケース会議の開催をしている。
③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。			○	
③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			苦情委員会へ報告・結果を受け、職員会議で話し合い適切に対応する。
③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			あつぷるつうしんを毎月発行し、保護者に渡している。
③5	個人情報には十分注意しているか。	○			注意喚起・重要さを伝え、情報の漏洩がないよう行っている。
③6	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか。	○			利用時や保護者が受け止めやすいよう、わかり易く伝えるよう配慮している。
③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。			○	今後検討して行きたい。
③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。			○	対応マニュアルを策定し、職員間での周知を行っている。
③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			毎月避難訓練、定期的に、消火訓練を行っている。
④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			ミーティングにて研修を行っている
④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			職員間で周知し、保護者に事前に説明をし、放課後等デイサービス計画に記載している。

④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか。		○		保護者からの申告を受けている。今後は指示書を求めている。
④③	ヒヤリハットの事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			